

【ATAMI ART EXPO2016開催！】11/18より、熱海の街を舞台に芸術博覧会が開催されます。これまで「多賀瀬文化展」として開催されてきた、熱海周辺在住の様々なジャンル・年代のクリエーターたちによる展覧会です。参加作家でもあるスケラボの行員チエによる劇場型移動式写真館「行員写真館〜白黒の世界〜」は18-22に Gallery SOOKO で開催です。

現代サーカスってなんだ？

ゆるゆるシルクがやってくる

11月のスケラボ公演は、男性3人組の現代サーカスグループ「ゆるゆるシルク」による楽しいパフォーマンス&ワークショップです。

ところで、【現代サーカス】ってなんでしょう？

「サーカス」と聞くと、テントの中で、空中ブランコとか、綱渡りとか、ライオンなんかの猛獣が火の輪くぐり……なんてイメージしますが、ゆるゆるシルクは、いたってシンプル。

「シルク」はフランス語でサーカスのことで、「ヌーボシルク（現代サーカス）」は、フランスから始まったムーブメントだそうです。演劇やダンス、現代美術の要素を積極的に取り入れた、大人も子供も楽しめる前衛サーカスです。

ちよつと静岡では大道芸ワールドカップが行われていたしたが、あんな感じが近いのかな？と思います。ゆるゆるシルクさんも出演経験があるんですよ。

パフォーマンスの後は、ジャブリングなどのワークショップもあります！

11/11(金)
19時開演 21時終了予定
会場：沼津ラフォーネ8階
料金（1ドリンク付き）
●一般 前売り2000円
当日2500円
●親子券（大人1人+子供2人）
前売り3500円
当日4000円
●高校生以下1000円
出店：ワイン・ラバース・ファクトリー



30日は絵解きて美術史
遊びや課題図書を通して「絵画の新しい見方」を学びます。
11月30日(水) 20時〜22時
会場：カフェ・ラフォーネ
二島市南本町1-3の30
会費500円+1ドリンク
テーマは「社会と美術」

おっばい。
12月のスケラボは、「おっばいの美術史」と題し、乳房の表現をテーマに時代や国を跨いだ美術作品を見る会（とても真面目を開催します）。

ゲストはティツィアーノ研究者で学芸員の白井奈美さんとエロティシズム文化史の日本を

ラクーン妄想会議を終えて妄想を現実にするために
先月、沼津フロン8階にて「ラクーン妄想会議2016」という催しを開催しました。ラクーン8階を使うとしたら、どんなことが出来るのか、というテーマで始まった会議でしたが、まあ、妄想がはみ出るはみ出る。商店街でのダンス企画や、気軽

2年ほど前、ある人が言った「僕は芸術はわからないから」とか「美術館にヌード写真が展示されて不快に思う人がいたらそりゃ撤去するでしょ」という言に、これまで当たり前のように美術と生活してきた自分はショックを受けた。その後、愛知県立美術館で写真家・鷹野隆大氏のゲイのカップルの写真の局部が布で隠される事件が起きた。その人の言葉が見事にシンクロした。

この国の表現の自由を担保することは何なのか。何故あなたはわからないのか。わからないのか。

代表する研究者の『BREASTS 乳房抄〜写真篇』等の著作を持つ伴田良輔さんです。

昼間はヌードデッサン／フロッキー会も計画中。

会場の吉田温泉は、沼津の海の方にあるレトロな元銭湯です。舞台は湯船？ 請うご期待！

一応R18

に楽しめる移動式ミニシアター、変わり自転車での移動式コーヒーションなど。想像を遙かに飛び越える妄想の数々でした。

聞いていて思ったのは、何かやりたくてウズウズしてる人は沢山いるということ。みんな、ちょっとの後押しで、前に進めたり、始めたことが広がったりするんじゃないだろうか？

「わからない」ことへの答え 住 康平

しかし、わからないことに対して無知であるのは、私自身もそうではないか？

昨年開催した写真史読書会はその疑問から始まった。今年はスケラボで西洋美術史の勉強会を行っている。そこには「わからなかった」ことへの答えがある。

普段いかにものを見ていないか。知ったふりをしているのか。その気づきを与えてくれるのが、「絵解きて美術史」です。

「参加をお待ちします。」
(美術家)



で、あれば、スケラボは、そんな人たちを少し後押しできる団体でありたい。あ、まじめになっちゃった。

我々は静岡県の助成を得る団体となりました。そうなるって初の試みが妄想会議でした。

これからもワフワフするものやっています。

(山高幡 川上)

●舞台監督代理求ム

スケイル・ラボラトリーでは、企画のお手伝いをしてくださる方を常時募集しています。特に、舞台芸術に興味のある方、将来プロになりたい若人、昔演劇やっていたんだよね〜という公演回せる大人の方、お近くに住いませんか？

詳しくは info@scalelabo.jp まで。

Scale Laboratoryのイベントへのお申し込み・お問い合わせは、info@scalelabo.jp まで。Facebook もやっています。みなさんはFacebook されていますか？ イベントの感想なんかもいただけましたらとても嬉しいです。ここに掲載させて頂いただけでも…